

熊本県体育協会



国際・全国スポーツ大会優勝祝賀会

加盟団体長・理事長会

街頭募金活動

第70回国民体育大会冬季大会

熊本県選手団成績

第70回熊本県民体育祭

スポーツ少年団団員募集

平成26年度熊本県総合型地域スポーツクラブ

講師派遣事業/文科省委託事業/クラブ紹介

スポーツ指導者フォーラム ドーピング防止教育・啓発事業

体力づくりサポートプログラム・栄養サポートプログラム

競技力向上対策研修会 世界アンチ・ドーピング規程2015禁止表



私たちは toto 助成を受けています。

No. 112

熊本県体育協会

国際・全国スポーツ大会 優勝祝賀会



主催者代表あいさつ
公益財団法人熊本県体育協会
会長 甲斐 隆博

激励のことば
前川 収 熊本県議長

激励のことば
蒲島 郁夫 熊本県知事

選手代表謝辞
粒崎 玲 選手

平成26年国際・全国スポーツ大会優勝祝賀会を1月17日（土）にホテル日航熊本（熊本市）で開催しました。

祝賀会では、優勝者紹介をはじめ、各優勝者から寄せられた大会の様子を映像で紹介するとともに、蒲島県知事、前川県議会議長から激励のことばを賜りました。優勝者を代表して粒崎玲選手（関西大学（文徳高等学校出身）・ライフル射撃競技）が謝辞を述べ、今後の飛躍を誓いました。

平成26年国際・全国スポーツ大会優勝報告会該当者一覧

	競技会名	氏 名	所 属
陸上	第45回ジュニアオリンピック陸上競技大会	監督 沢田 修	常山中学校
		選手 丹羽 勇人	
	全国高等学校定時通信制陸上競技大会	監督 村本 崇司	熊本工業高等学校（定）
		選手 二子石元気	
水泳	第90回日本選手権水泳競技大会	選手 池端 宏文	法政大学（九州学院高等学校出身）
		選手 宮本 靖子	
	ジャパンオープン 2014	選手 池端 宏文	法政大学（九州学院高等学校出身）
		監督 宮部 美江	
自転車	第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会	選手 林 孝晟	ルーテル学院高等学校
		選手 中川誠一郎	
	第17回アジア競技大会	監督 本田 浩章	JPCA
		選手 松岡 辰泰	
ソフトボール	平成26年度全国高等学校総合体育大会	監督 坂井 博文	千原台高等学校
		コーチ 北岡 輝昭	
		コーチ 鈴木 賀朗	
		選手 安武 雄二	

	競技会名	氏 名	所 属
ソフトボール	第23回全日本実年ソフトボール大会	選手 古閑 昭宏	三友クラブ
		選手 徳永 誠	
		選手 梶 隆	
		選手 早川 敬二	
		選手 田中 正孝	
		選手 野田 昌男	
		選手 宮本 達也	
		選手 北岡 浩昭	
		選手 下野 信二	
		選手 金坂 光祐	
		選手 山内 秀雄	
		選手 飯塚 伸祐	
		選手 川津 祐二	
		選手 上妻 辰哉	
		選手 田中 正光	
卓球	第59回教職員卓球選手権大会	選手 士野 美子	熊本球友会

	競技会名	氏 名	所 属
バドミントン	シンガポールインターナショナルシリーズ 2014	選手 福万 尚子	ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
		選手 與猶くるみ	
	シドニーインターナショナル 2014	選手 福島 由紀	
		選手 廣田 彩花	
	USA インターナショナル 2014	選手 福万 尚子	
		選手 與猶くるみ	
	第 69 回国民体育大会	監督 今井 彰宏	
		選手 伊東 可奈	
		選手 福島 由紀	
		選手 廣田 彩花	
	平成 26 年度全日本総合バドミントン選手権大会	選手 福万 尚子	
		選手 與猶くるみ	
	第 53 回全日本教職員バドミントン選手権大会	選手 桐原 健	常盤学園
		選手 江藤 正治	三和中学校
		選手 三次 圭介	中緑小学校
		選手 坂崎美奈子	城山小学校
		選手 木下八枝子	桜木東小学校
ハンドボール	第 38 回日本ハンドボールリーグ	監督 黄 慶泳	オムロンリレーアンドデバイス(株)
		選手 藤間かおり	
		選手 澤田 智美	
		選手 前田 奈美	
		選手 吉田 起子	
		選手 稲葉 由衣	
		選手 小林 彩香	
		選手 藤井 紫緒	
		選手 石立真悠子	
		選手 相澤 莉乃	
		選手 永田しおり	
		選手 山中絵理奈	
		選手 勝連 智恵	
		選手 川俣ゆかり	
		選手 松本江里加	
		選手 宮川 裕美	
		選手 東濱 裕子	
		選手 小堺 晶子	
	第 66 回全日本総合ハンドボール選手権大会	選手 松尾 祐依	
		選手 小舘 美紀	
		選手 山田 莉姿	
		監督 黄 慶泳	
		選手 藤間かおり	
		選手 澤田 智美	
		選手 前田 奈美	
		選手 吉田 起子	
		選手 稲葉 由衣	
		選手 小林 彩香	
		選手 藤井 紫緒	
		選手 相澤 莉乃	
		選手 永田しおり	
		選手 山中絵理奈	
		選手 勝連 智恵	
		選手 川俣ゆかり	
		選手 松本江里加	
		選手 宮川 裕美	
		選手 東濱 裕子	
		選手 松尾 祐依	
		選手 小舘 美紀	
		選手 山田 莉姿	
柔道	2014 日本ベテランズ国際柔道大会	選手 上野 清吾	熊本市柔道協会
剣道	第 23 回全国高等学校剣道選抜大会	監督 米田 敏郎	九州学院高等学校
		選手 山田 凌平	
		選手 持原 光希	
		選手 寺田 清貴	
		選手 槌田 祐勢	
		選手 米村 丞史	

	競技会名	氏 名	所 属
剣道	第 23 回全国高等学校剣道選抜大会	選手 古田 智也	九州学院高等学校
		選手 山本 冬弥	
	平成 26 年度全国高等学校総合体育大会	監督 米田 敏郎	九州学院高等学校
		選手 山田 凌平	
		選手 持原 光希	
		選手 寺田 清貴	
		選手 槌田 祐勢	
		選手 米村 丞史	
		選手 古田 智也	阿蘇中央高等学校
		選手 山本 冬弥	
		監督 豊田 瑞樹	
		選手 渡邊 サチ	
	第 62 回全日本都道府県対抗剣道優勝大会	監督 亀井 徹	熊本県選抜
		選手 清水 新二	
		選手 諏訪元大介	
		選手 西村 英久	
		選手 ㄨ 一司	
		選手 河上 幸樹	
		選手 山下 修平	
		選手 山田 凌平	
	第 63 回全国青年大会	監督 川辺 尚彦	(株) 全日本武道具
		選手 田山佳奈恵	
		選手 川野 美穂	
		選手 田山美沙希	
弓道	第 11 回全国中学生弓道大会	監督 坂田由美子	鹿南中学校
		選手 松本あすか	
		監督 森田 淳	小川中学校
		選手 西 美幸	
		選手 草野 結菜	
		選手 前崎 光葵	
		選手 中村 文香	
	相撲 第 25 回全国都道府県中学生相撲選手権大会	監督 高濱 壽夫	宇土鶴城中学校
		選手 川副 圭太	
ボクシング	平成 26 年度全国高等学校総合体育大会	監督 西垣祥二郎	開新高等学校
	選手 重岡 優大	選手 成松 大介	自衛隊体育学校(熊本農業高等学校出身)
ライフル	第 69 回国民体育大会	監督 三浦 繁	文徳高等学校
		選手 粒崎 玲	関西大学(文徳高等学校出身)
ボート	第 36 回全日本軽量級選手権大会	選手 中尾 真琳	明治大学(熊本学園大学付属高等学校出身)
	第 92 回全日本選手権大会	選手 中尾 真琳	明治大学(熊本学園大学付属高等学校出身)
		選手 橋本枝利香	立命館大学(熊本学園大学付属高等学校出身)
		選手 片岡 勇	明治安田生命保険相互会社(熊本学園大学付属高等学校出身)
	第 55 回全日本新人選手権大会	選手 中尾 真琳	明治大学(熊本学園大学付属高等学校出身)
		選手 川野 陽平	熊本学園大学付属高等学校出身)
レスリング	2014 年ジュニアクイーンズカップ	監督 坂口 秀春	タイガーキッズ
	選手 井上実奈梨	監督 三原 大典	
	第 69 回国民体育大会	選手 荒木 大貴	玉名工業高等学校
		選手 佐藤あき子	
なぎなた	第 22 回全国中学生なぎなた大会	選手 春山りんか	(株) 肥後銀行
		選手 北島 未智	
		選手 内田みぎわ	
ゴルフ	平成 26 年度全国高等学校ゴルフ選手権大会	監督 横田 潤一	熊本国府高等学校
		選手 菊池 花音	
		選手 菊池 玲花	
		選手 田中 瑞希	
テコンドー	第 7 回全日本テコンドー選手権大会	選手 大里 桃子	熊本学園大学
		選手 津田ひかる	
		選手 牧野 信一	熊本県テコンドー協会玉名支部

平成26

加盟団体長・理事長会



講師 橋本 聖子 氏

1月17日（土）、ホテル日航熊本（熊本市）において、「加盟団体長・理事長会」を開催し、本会加盟団体長及び理事長等約130名が参加しました。

当日は、アルベールビル冬季オリンピックスピードスケート女子1500mで銅メダルを獲得するなど合計7回（冬季4回、夏季3回）オリンピックに出場をされ、現在、日本オリンピック委員会常務理事であり、選手強化本部長を務めておられます橋本聖子氏を講師にお迎えし、「オリンピック・パラリンピックがもたらすもの～スポーツを通じた人材育成と健康まちづくり～」をテーマとして講話をいただきました。

橋本氏は講話の中で、アスリートのからだづくりやスポーツの限りない可能性、また悩むことの大切さや感謝の気持ちを大切にすることなど、人材育成の重要性等を中心に話をされ、参加者にとってとても有意義な時間となりました。

街頭募金活動

熊本のスポーツを推進するため、県民のスポーツに対する機運を更に高める機会として、1月17日（土）に熊本市下通り・上通りアーケードにおいて、街頭募金活動を実施いたしました。

当日は、本会役員、加盟団体をはじめ、ロアッソ熊本、熊本シンクロクラブや東部地域総合型スポーツクラブ、スポーツ少年団リーダー会等の方々にもお手伝いいただきました。

多くの県民の皆様からいただきました心温まる貴重な浄財は、本県のスポーツ振興に充当させていただきます。

御協力、誠にありがとうございました。



第70回国民体育大会冬季大会結団式

平成27年1月21日(水) 午後2時から熊本県庁において、第70回国民体育大会冬季大会熊本県選手団結団式を行いました。



旗手: 出田 諒 選手
(アイスホッケー競技成年男子)



宣誓者: 中村 琴子 選手
(スキー競技 ジャイアントスラローム成年女子)

第70回国民体育大会冬季大会

第70回国民体育大会冬季大会の各競技会が群馬県(スケート・アイスホッケー競技会1月28日(水)～2月1日(日)、スキー競技会2月20日(金)～2月23日(月))で開催されました。

本県からも、スケート競技会・アイスホッケー競技会・スキー競技会に選手団総勢43名を派遣し、全国の精鋭と熱戦を展開しました。



第70回国民体育大会冬季大会 熊本県選手団成績

平成27年2月23日終了時点

2015 ぐんま冬国体
～きらめいて 雪と氷の風となれ～

【スケート競技会】 会期: 1月28日(水)～2月1日(日) 会場: 県総合スポーツセンターアイスアリーナ
県総合スポーツセンター伊香保リンク

《総合成績》

男女総合成績 (天皇杯成績)				女子総合成績 (皇后杯成績)			
競技得点	参加得点	合計得点	順位	競技得点	参加得点	合計得点	順位
2	10	12	25	0	10	10	22

【アイスホッケー競技会】 会期: 1月28日(水)～2月1日(日) 会場: 県総合スポーツセンター伊香保リンク

《総合成績》

男女総合成績 (天皇杯成績)				女子総合成績 (皇后杯成績)			
競技得点	参加得点	合計得点	順位	競技得点	参加得点	合計得点	順位
0	10	10	13	—	—	—	—

【スキー競技会】 会期: 2月20日(金)～2月23日(月) 会場: 四季の森ホワイトワールド尾瀬岩鞍

《総合成績》

男女総合成績 (天皇杯成績)				女子総合成績 (皇后杯成績)			
競技得点	参加得点	合計得点	順位	競技得点	参加得点	合計得点	順位
0	10	10	23	0	10	10	20

第70回熊本県民体育祭



森と水の都から世界へ^{はばた}翔け君の夢
平成27年9月12(土)・13日(日)

実行委員会会長挨拶

熊本県民最大のスポーツイベントである第70回熊本県民体育祭が9月12日と13日の2日間にわたり、12年ぶりに熊本市で開催されることとなりました。

24の採点競技、10の公開競技が予定されており、本市では22競技が行われ、「森と水の都から 世界へ翔け 君の夢」をスローガンのもと、各郡市選手団の熱い戦いが繰り広げられます。

熊本市大会では、スローガンにもありますように森の都と称される豊かな緑、100%天然地下水でまかなっている「日本一の地下水都市」熊本から世界へ飛び立つ選手が育つように願いを込めて、実行委員会一丸となって取り組んでまいります。

また、市内には日本三名城の一つと数えられる熊本城をはじめ、細川家ゆかりの御茶屋「水前寺成趣園」や、熊本市一の繁華街にはさまざまなお店が軒を連ね、古さと新しさが融合した街並みを選手や役員はもとより、ご観戦や応援でお越しの皆様にもご堪能いただけるものと思います。

この熊本市大会に関わるすべての人々にとって、最高の思い出となるように準備を進めてまいりますので、関係機関並びに地元の皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

★熊本市開催競技

- ・陸上競技 ・水泳競技 ・軟式野球 ・ソフトボール ・ソフトテニス
- ・卓球 ・バドミントン ・バレーボール ・バスケットボール ・ハンドボール
- ・サッカー ・柔道 ・剣道 ・弓道 ・相撲 ・銃剣道 ・空手道 ・アーチェリー
- ・テニス ・ゲートボール ・ボウリング ・グラウンドゴルフ

★その他会場開催競技

- ・クレール射撃 ・馬術

★公開競技

- ・カヌー ・ラグビーフットボール ・ウエイトリフティング ・ボクシング
- ・登山 ・セーリング ・ゴルフ ・体操（新体操） ・日本拳法 ・ボート

第70回熊本県民体育祭
熊本市大会実行委員会

会長 大西 一史



熊本城



熊本城マラソン



水前寺成趣園



火の国祭り

第 70 回熊本県民体育祭熊本市大会
実行委員会事務局

〒860-8601

熊本市中央区手取本町 1 番 1 号スポーツ振興課内
TEL096-328-2724/FAX096-323-9262

スポーツ少年団のごあんない

組織概要

「スポーツを通じた青少年の“こころ”と“からだ”の健全育成」を理念に、青少年の社会体育（教育）の一端を担うスポーツ団体として、日本体育協会が創設した**全国組織**です。

組織全体像は、日本スポーツ少年団の傘下に各都道府県スポーツ少年団、市町村スポーツ少年団があり、個々の単位スポーツ少年団（チーム）が所属しています。

したがって、スポーツ少年団への加入は、**チームの活動が公共性のある活動**となります。

活動形態は、日ごろは各単位団が自主的で主体性を持った独自の活動をおこない、その活動に加え、スポーツ少年団**上部組織**（日本、都道府県、市町村）が、スポーツ大会だけでなく、**理念に沿った様々な交流体験活動を開催**しております。また、他のスポーツ統括団体との**2重登録にはなりません**ので、多種多様なチームがスポーツ少年団として登録し、単一スポーツやチームの枠を超えて、交流を深めています。

現在の各単位団の登録数は、全国に3万5千チームあり、団員75万人と指導者20万人の仲間がいます。

加盟方法

スポーツ少年団への加盟は、毎年度ごとに1回の登録制です。（申請時期は毎年4月～6月）

○登録方法は、**登録用紙の提出と登録料の納入**です。

※総合型地域スポーツクラブをはじめ、学校部活動やクラブチームなど、既存のスポーツ団体がそのまま登録可能です。（学校運動部活動の社会体育移行の際に、受け皿の一つになり得ます。）

○必要人数は、**成人指導者2名以上、小学生以上の団員が数名**必要です。

※スポーツ少年団は小学生だけでなく、中学生、高校生、大学生なども登録できます。

○登録場所は、原則、単位団の活動拠点を基準とした市町村のスポーツ少年団に登録です。

※市町村スポーツ少年団に登録すると、県スポーツ少年団を通じて日本スポーツ少年団に登録されます。



事業紹介

スポーツ大会だけでなく、幅広い体験活動の機会を作り、青少年の健全育成を図っております。事業内容は、大きく5つに分けられ、日ごろ活動しているスポーツに関係なく（種目横断型）、さまざまな子どもが集まり、交流を深め友達の輪を広げています。（下記には5つの区分と、特徴的なイベントを記載。）

①国内交流事業

全国・九州ブロックスポーツ少年大会

- ・毎年それぞれ一回、全国及び九州のいずれかの都道府県で開催され、日ごろはそれぞれの地域・チームで活動する団員が、3泊4日の集団宿泊の中で、スポーツ活動やレクリエーションをはじめ、学習活動や文化体験などを行います。

（他県で開催される場合、熊本県スポーツ少年団からは開催地までの往復交通費を補助しております。）



②国際交流事業

日独同時交流事業 [受入・派遣]

- ・昭和48年から日本スポーツ少年団とドイツのスポーツ少年団との交流が始まり、現在では1年に1回、約3週間の期間で、派遣事業としてドイツへの訪問と、受入事業として日本・都道府県への受け入れを同時に行っております。
- ・両国の交流を深めるとともに、外国の文化に触れ、団員の国際的能力を養います。
- ・ドイツ訪問（派遣事業）は、各種スポーツ少年団事業に参加し将来指導者をを目指すリーダー能力のある高校1年生以上から22歳までが対象です。（指導者も参加可です。）
- ・受入事業は、東京での全体プログラム及び日本各地での市町村受け入れです。
- ・本県では市町村スポーツ少年団により4泊5日の日程で、10名程度の指導者・団員をホストファミリー宿泊として受け入れ、本県の文化に触れる団員の交流を行っております。

③リーダー育成事業

リーダースクール

- ・集団宿泊を通じて、チームや地域のリーダーとしての資質を学ぶスクールです。
- ・小中学生は「ジュニアリーダー」、高校生以上は「シニアリーダー」の資格が取得できます。
- ・また、ジュニアリーダースクールは毎年参加も可能で、リーダー能力の養成のほか、体力テストを行っており、ひとりひとりの運動適性能力の成長を知ることができ、日ごろの活動の目的意識を高めることができます。

リーダー会活動

- ・毎月1回程度開催する県リーダー会定例会
- ・年に1回開催する県リーダー会総会
- ・年に1回九州8県の持ち回りで開催する九州リーダー研究大会
- ・年に1回東京で開催され、全国のリーダー会代表者が集まる全国リーダー連絡会
- ・その他、熊本県が担当として開催する事業の運営スタッフ（ジュニアリーダースクール、九州ブロック競技別交流大会、九州ブロックスポーツ少年大会、九州ブロックリーダー研究大会など）

※上記の活動を通じて、リーダー資質の更なる向上と、将来の指導者としての勉強をします。熊本県リーダー会は高校生から22才までのスポーツ少年団員なら誰でも入会できます。（中学生以下の団員はジュニアリーダースクールに参加してみてください。）



④指導者養成事業

認定員養成講習会

- ・子どもに対する健康的で安全なスポーツ指導方法の講習会です。
- ・全てのスポーツに共通する基礎知識となる内容で、子どもの身体的特徴を踏まえた指導時の注意点などのカリキュラムです。
- ・実技指導者だけでなく、保護者やチーム運営者などスポーツ少年団に携わる全ての大人が受講対象となっております。
- ・本講習会で付与される「スポーツ少年団認定員資格」に併せて、「日本体育協会スポーツリーダー資格」を付与します。（スポーツリーダー資格は、日本体育協会公認スポーツ指導者資格の共通科目Ⅰにあたり、指導員資格等受講の際に講習・試験を免除申請することができます。）

⑤スポーツ大会事業

ジュニアアスレティックトライアル

- ・県内の小学生であれば、総合型クラブでも学校部活動のチームでも、誰でも参加できます。
- ・日ごろ活動しているスポーツに関係なく、みんなで、長距離走、短距離走、幅跳び、ボール投げをします。
- ・大学陸上競技部によるワンポイントアドバイス教室も実施しますので、ひとりひとり自己ベストを目指して行っています。



平成26年度熊本県総合型地域スポーツクラブ関連事業

本会では、スポーツ振興くじ助成事業を受け、クラブアドバイザーを配置しています。

総合型地域スポーツクラブの普及・啓発支援、継続的・安定的運営に向けた指導・助言等、様々な育成・推進活動を行っています。

《設立準備団体、市町村等訪問》

本会では、熊本県教育委員会及び熊本市教育委員会等と連携し、県内の総合型地域スポーツクラブ設立準備団体や設立済みの活動クラブを訪問しています。

今年度は、新たに熊本市に「にしばる倶楽部設立準備委員会」、八代市に「高田校区総合型スポーツクラブ『リ・クリエート』設立準備委員会」が設立し、準備をスタートしました。

この他にも、準備を検討している地域が増えてきました。

今後も、誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを行うため、様々な団体と連携しながら活動していきたいと考えています。



《創設支援クラブ担当者会議「第2回事務局ヒアリング」》

12月10日（水）に、（仮称）火の君城南総合型スポーツクラブ設立準備委員会、田迎地域スポーツクラブ設立準備委員会の担当者を集め、それぞれのクラブ設立に向けての状況や、toto 助成金の執行状況についてヒアリングを行いました。

また、この2団体は本年2月に設立総会を迎えました。今後も、安定・継続的な運営に向けて、支援していきたいと思います。

◆田迎地域スポーツクラブ 平成27年2月11日設立（熊本市南区田迎）

◆火の君スポーツクラブ 平成27年2月22日設立（熊本市南區城南）

《総合型クラブ「講師等派遣事業」》

本会は、スポーツ振興助成事業を受けて、総合型地域スポーツクラブとして活動しているクラブと設立準備団体及び本会加盟団体（競技団体）を対象に、熊本県内のアスリートやスポーツドクター、スポーツトレーナー、有識者等を講師として派遣し、実技指導や研修・講義を行い、各クラブ及び競技団体事業の活性化と支援体制の充実を図ることを目的に、毎年標記事業を開催しています。

本年度は、8団体に事業を開催していただきました。

【長洲にこここクラブ】

- ・事業名 中体連前の特別教室 アスリート教室
- ・会場 腹栄中学校グラウンド
- ・期 日 平成 26 年 8 月 1 日～ 8 月 7 日（5 回）
- ・講 師 中尾有沙氏 塩塚あかね氏
- ・内 容 荒尾・玉名地区中体連陸上大会に向けた走り幅跳び、ハードル走を中心とした陸上競技の指導
- ・参加者 長洲町内の中学生 参加者 延 273 人
- ・成 果 生徒：トップアスリートの走り方を見るのは初めてで、とても勉強になった。
走る時の基本となる地面の蹴り方やリズムがわかった。
ハードルに恐怖心があったが面白くなった。
教師：こんな機会を作っていただきありがたい。とても勉強になった。来年も是非お願いしたい。



【田迎地域スポーツクラブ設立準備委員会】

- ・事業名 ふれあいサッカー教室
- ・会場 田迎小学校グラウンド 田迎西小学校グラウンド
- ・期 日 平成 26 年 8 月 27 日～ 10 月 15 日（5 回）
- ・講 師 光永誠司氏 井村慎吾氏 芝崎健大氏 山下稔氏
- ・内 容 サッカーを楽しむ、ゴールを決めるための指導
- ・参加者 田迎地域の 1 ～ 3 年生児童 参加者 延 219 人
- ・成 果 子どもたちが毎回楽しく参加した。サッカーが好きになり、実施日を楽しみにしている。
ボールコントロールがうまくなり、大きな声が出せるようになった。集団でのルールがわかり、協調性が出てきた。



【産山ヒゴタイスポーツクラブ】

- ・事業名 スイミングスクール
- ・会場 産山村小中学校室内プール
- ・期 日 平成 26 年 9 月 1 日～ 10 日（5 回）
- ・講 師 斎藤陽子氏
- ・内 容 幼児、児童、一般に分け、会員のレベルに応じたスイミング、水中運動指導
- ・参加者 クラブ会員（幼児～一般） 参加者 延 81 人
- ・成 果 幼児スイミングスクール・放課後スイミングスクール
保護者からは泳力が格段に向上したとの声が聞かれた。
保育士からは日ごろの指導にとっても勉強になったとの感想が多かった。
水中運動教室
本事業のお陰で質の高い教室開催が実現した。地域での指導者の育成が急がれる。



【嘉島町総合型地域クラブ設立準備委員会】

- ・事業名 サッカー教室
- ・会場 嘉島町総合運動公園多目的競技場
- ・期 日 平成26年8月20日～9月12日（4回）
- ・講師 松下涼太氏
- ・内容 総合型地域スポーツクラブ設立に向け地域住民のスポーツへの意識の向上と、専門家による小・中学生年代のサッカースキルの習得を図る指導
- ・参加者 嘉島町在住の小・中学生、設立準備委員会スタッフ参加者 延36人
- ・成果 パスを出す者、受ける者のそれぞれに必要な動作やタイミング等、改めて気付かされた部分が多く、大変参考になった。ゲームにおいては、攻守の切り替えに必要な動作、状況やポジショニング、予測、運動量等について、参加者全員がこれまで以上に動く必要を求められ、総力、基礎体力を高める必要性を感じた。町総合型クラブ設立準備委員会活動（ジュニアサッカー教室）の指導者を含めた教室活動ができ、大変有意義であった。



【元気・夢クラブ】

- ・事業名 美里町小学生陸上教室
- ・会場 美里町町営球技場 中央小学校グラウンド
- ・期 日 平成26年8月20日～8月30日（5回）
- ・講師 田中伸二氏 田中宏和氏
- ・内容 陸上競技の基本、短距離走、走り幅跳び、走り高跳びの練習方法についての指導
- ・参加者 美里町内の4～6年生児童 参加者 延262人
- ・成果 2学期に入り運動会を控えた学校においては、事業で知り得た陸上競技の基本、スタートの仕方、8秒間走などを実際の指導に活かし、全体のレベルアップを図りたい。



【NPO 法人 A-life なんかん】

- ・事業名 NPO 法人 A-life なんかん指導者講習会
- ・会場 南関町 B&G 海洋センター
- ・期 日 平成26年11月15日
- ・講師 長松雅昭氏 井手裕子氏
- ・内容 講演「年代に応じた指導方法について」（長松氏）
講演・実技「スポーツ現場における応急処置やケガ予防のためのトレーニング方法について」（井手氏）
- ・参加者 NPO 法人 A-life なんかん種目指導者 近隣の総合型クラブ指導者 参加者 21人
- ・成果 内容が非常に多岐にわたり、今後の各種目、事務局運営に役立つものであった。
実技においては、クラブの指導者から改めてトレーニングの重要性を実感した声が多く聞かれ、生涯スポーツ部と競技スポーツ部（旧体育協会）を併せ持つ私共の各種目の基礎からの強化につながるものであった。



【(仮称) 火の君城南総合型スポーツクラブ設立準備委員会】

- ・事業名 ジュニアサッカー体験教室
- ・会 場 塚原グラウンド
- ・期 日 平成 26 年 11 月 1 日
- ・講 師 光永誠司氏 井村慎吾氏 芝崎健大氏
- ・内 容 部活動未経験の小学生にボール遊びを中心としたサッカーイベントを行い、体を動かす楽しさやおもしろさを実感させる。
- ・参加者 城南町在住の小学生男女（部活動未経験者） 参加者 44 人
- ・成 果 時間の経過とともに、夢中になってボールに向き合う姿や、休憩後保護者から集合場所まで走って来る子どもが増えたことなどから、競技に集中していく様子を感じ取れた。
参加者の保護者から、総合型クラブの「手軽にスポーツにふれ多種目を経験できるシステム」に対して好評価をいただいたことで、本クラブの立ち上げに際しやりがいを感じた。



【(仮称) 火の君城南総合型スポーツクラブ設立準備委員会】

- ・事業名 ジュニア野球体験教室
- ・会 場 塚原グラウンド
- ・期 日 平成 26 年 11 月 15 日
- ・講 師 脇屋敷洋平氏 田中宏卓氏 山本光将氏 堀内実穂氏
- ・内 容 部活動未経験者の小学生に野球の面白さを感じてもらうとともに、子どもたちの健全な心身の向上をサポートする。
- ・参加者 城南町在住の小学生男女（部活動未経験者） 参加者 24 人
- ・成 果 講師の指導が参加者全員にまんべんなく行き届いていたので、時間経過とともに、子どもたちの行動が機敏になり、互いに声を掛けあいプレーしていた。
今回、指導力に優れた講師の方々を派遣していただいたことで、当設立準備委員会スタッフは、指導者講習を受けたのと同じ位に、「参加した子どもたちがどのようにしたらイベントに集中してもらえるのか。」を間近で見て、大変参考になった。



【NPO 法人 u&uN スポ植木】

- ・事業名 熊本城マラソンを走ろう！！
- ・会 場 植木弓道場東側広場
- ・期 日 平成 26 年 8 月 3 日～ 11 月 30 日（10 回）
- ・講 師 瀬々井勝郎氏 松野明美氏（特別アドバイザー）
- ・内 容 熊本城マラソンを走ることをめざし、走ることの楽しさと健康づくりを伝えていただく。
- ・参加者 初心者からベテラン、小学生以上ならどなたでも 参加者 延 60 人
- ・成 果 ロードに出れば必ず帰って来なければならないため、小さな目標を持ち少しずつ距離を延ばしていく方法を教えていただいた。
何ととっても、新しい仲間ができたことが一番の財産だとの声も聞かれた。



《第5回県内クラブ交流大会》

本会では、スポーツ振興くじ助成事業を活用し「県内クラブ交流大会」を開催しております。

今年で第5回目となる今大会は、主管の北ブロックが中心となり、企画・運営等の準備が進められました。

また、クラブ関係者だけでなく、大津町観光協会や地域住民の方にも協力を得て、延 1000 人の参加をいただき、盛大に開催することができました。

なお、総合型地域スポーツクラブ全国協議会の企画を受け、サブアリーナでは、2020 年東京オリンピック・パラリンピック啓発活動を行いました。参加者に対して、広くPRすることができました。

大会の開催によって、大会への参加者はもとより、準備から当日運営までスタッフで協力しながら進めるため、スタッフ間の交流、ネットワークも深まっています。

今後も、クラブ間のネットワーク構築に向け、様々な事業を展開していきたいと思います。

＜実施種目＞ ジュニアキッズサッカー・グラウンドゴルフ・ドッジボール・ウォーキング・タグハント・笑ってハブニングリレー・東京オリンピック・パラリンピックPRブース



文部科学省委託事業

平成26年度

スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業 (大学・企業のスポーツ資源を活用した地域コミュニティ活性化促進事業)

《大学・企業トップアスリート連携スポーツ教室事業》

本会では、文部科学省の委託を受け、スポーツによる社会貢献活動を通して、本県が掲げる「県民の総幸福量の最大化」を具体化すべく、県民がスポーツをより身近に感じ、健康・体力向上に向けた更なる取組を継続的に行うとともに、地域におけるスポーツ活動の拠点づくりのため、本県スポーツ界に優秀な人材を供給する企業並びに大学と連携し、「大学・企業トップアスリート連携スポーツ教室事業」を実施しました。

【協力企業】

- ・ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 _____ ルネサスバドミントン部 (バドミントン)
- ・株式会社鶴屋百貨店 _____ 鶴屋女子バスケットボール部 (バスケットボール)
- ・総合ビルメンテナンス株式会社熊本サービスセンター _____ フォレストリーヴズ熊本 (バレーボール)
- ・一般社団法人スポーツクラブマネジメント熊本 _____ 益城ルネサンス熊本フットボールクラブ (サッカー)

○ルネサスバドミントン部による指導 (計3回)

・大津町 (8月10日)



・産山村 (10月18日)



・天草市 (10月19日)



○鶴屋女子バスケットボール部による指導 (計1回) ・宇城市 (2月15日)



○フォレストリーヴズ熊本による指導 (計1回) ・天草市 (9月28日)



○益城ルネサンス熊本フットボールクラブ (計2回) ・益城町 (9月23日、9月30日)



【総合型地域スポーツクラブ紹介】—設立順—

本会では、生涯スポーツの推進のため、「総合型地域スポーツクラブ」の普及や育成支援を行っています。
本会報誌では、県内の総合型地域スポーツクラブを設立順に紹介していきます。(今回で第3弾となります。)

◇NPO法人スポレク・エイト

- 1. クラブ紹介**
当クラブは平成25年度まで5年間totoの助成事業でお世話になり、平成26年度よりNPO法人として活動しています。助成金がないと思うように用具も購入できない状況ですが、事務処理や、いろいろな面で余裕が出来、改めてクラブの長所短所などを見つめなおす事が出来るようになりました。それは、toto助成事業で支援して頂いたおかげで、今の当クラブがあると思います。
今年、設立から10年目を迎えます。10周年記念イベントを11月に開催する予定です。10年間の成果を精いっぱい出して、地域の皆様に愛されるクラブに努めたいと考えております。
- 2. 活動プログラム**
[子どものプログラム]6種目 キッズサッカー教室・ジュニアバレー教室・少年野球教室・タグラグビー教室・ミニバスケット教室・バドミントン教室
[大人のプログラム]10種目 サッカー・バウンドテニス・バレーボール・ミニバレー・卓球・ソフトバレー・バドミントン・リズム体操・グラウンドゴルフ・ロコト健康体操
- 3. 所在地** 〒860-0064 熊本市西区城山半田4丁目16番1号 城山公園運動施設内
- 4. TEL/FAX** 096-200-8014 **メールアドレス** sporec8@iwa.bbq.jp
- 5. ホームページURL** <http://www.sporec8.jp> (担当: 林田 久美子)

◇ふれあいスポーツクラブあさぎり

- 1. クラブ紹介**
当クラブは、クラブ活動を通して、健康で活気ある地域や人づくりを目的とし、町内の体育施設において、15種目の活動を行っております。また、それぞれの種目には、個人のレベルに応じた指導を行っており、初心者の方でも気軽に参加できる取組を行っております。
昨年は、新規種目としてトランポリンを導入し、新規会員の獲得を目指しながら、日々広報活動に取り組んでいます。
- 2. 活動プログラム**
トランポリン、ニュースポーツ、ゴルフ、ソフトテニス、卓球、サッカー、Jr男子バレー、レクリエーションダンス、太極拳練功十八法、野外活動、エアロビクス、フラメンコ、野外活動、囲碁・将棋、着付け
- 3. 所在地** 〒868-0408 球磨郡あさぎり町兎田東1774
- 4. TEL/FAX** 0966-45-7226 / 0966-45-7227
メールアドレス s-nonowaki@town.asagiri.lg.jp (担当: 野々脇 匠一)

◇帯山地域スポーツクラブ

- 1. クラブ紹介**
本クラブは、帯山地域における「住民の生涯スポーツの推進」、「青少年の健全育成」及び「健康で明るく人に優しくまじりあう」を理念とし、スポーツを通じて世代を超えた会員相互の親睦を図るとともに、地域社会の連帯と明るく豊かな生活の実現を目的とし、13種目、270名程度で活動しています。
- 2. 活動プログラム**
バドミントン、男女バレーボール、太極拳、ソフトボール、卓球、ショートテニス、エアロビクス、ミニバレー、Jrバレーボール、グラウンドゴルフ、少年野球&サッカー、Jrバスケット
- 3. 所在地** 〒862-0924 熊本市中央区帯山4丁目11-11 帯山小学校体育館2F
- 4. TEL/FAX** 080-1533-2967 / 096-381-7594
メールアドレス kt5109@hotmail.com (担当: 玉屋 勝美)

◇くまむらスマイルスポーツクラブ

- 1. クラブ紹介**
「あなたの「笑み顔」いつまでも」をキャッチフレーズとし平成19年7月に設立しました。現在、会員120名程度の小さなクラブですが、各種目クラブで定期的に活動を実施し、老若男女楽しく健康づくりを行っています。
本クラブは、スポーツを通じて健康な人づくり、活気のある村づくりを目指しております。そのためには、健康づくりが行える環境づくりはもちろん、家族や友達との交流や地域の活性化に協力できるようなクラブ運営に今後とも取り組んでいます。
- 2. 活動プログラム**
卓球・バドミントン・グラウンドゴルフ・ミニバレーボール・サッカー・弓道・バスケットボール・陸上
- 3. 所在地** 〒869-6401 球磨郡球磨村大字渡辺1730番地 球磨村教育委員会内
- 4. TEL/FAX** 0966-32-1117 / 0966-32-0101
メールアドレス syakyou@vill.kuma.lg.jp (担当: 浦野 祐磨)

◇湯前さわやかクラブ「だんだん」

- 1. クラブ紹介**
いつでも、だれでも、いつまでも、湯前さわやかクラブ「だんだん」では、主に「趣味」や「健康づくり」を目的として現在7つの定期教室を開催、今年で設立から8年目を迎える小さなクラブです。今年も定期教室に加え、水泳教室を実施予定です。
「地域住民の希望や生きがいとなる事業を展開する」という理念のもと、クラブ活動の中で人と人のつながりをつくり、「活動的で、楽しく、心にゆとりのある」地域づくりに寄与するクラブを目指しています。
- 2. 活動プログラム**
ソフトテニス・歌声ひろば・卓球・バドミントン・ボウリング・バレー・水中運動教室(夏期)
- 3. 所在地** 〒868-0623 球磨郡湯前町1693-2
- 4. TEL/FAX** 0966-43-4555 / 0966-43-4011
メールアドレス sha-taiiku@town.yunomae.lg.jp (担当: 工藤 陽平)

◇NPO法人火の山スポーツクラブ

- 1. クラブ紹介**
火の山スポーツクラブは、平成20年4月に阿蘇市の総合型地域スポーツクラブとして設立し、平成24年には法人格を取得し「NPO法人火の山スポーツクラブ」となりました。
クラブ活動以外に、阿蘇市の他団体のイベント協力を行いながら交流を深め、地域住民だけでなく多くの方々に当クラブを知ってもらうよう活動しています。平成27年度から新しい教室「テコンドー」も始まりさらなる会員獲得を目指しています。
- 2. 活動プログラム**
ウォーキング・日本拳法・ソフトテニス・ショートテニス・卓球・バドミントン・フットサル・ピラティス・乗馬・骨盤エクササイズ・テコンドー・ゴルフ
- 3. 所在地** 〒869-2301 阿蘇市内牧2052-2
- 4. TEL** 090-8225-8057 (担当: 松本 久義)

◇JKAトレジャークラブ

- 1. クラブ紹介**
トレジャークラブでは、子どもたちのスポーツ技術向上を目的とした育成教室・一般の皆さんがスポーツを通じて健康づくり、仲間作りを目的としたスポーツ教室、またスポーツのみならず、学習・硬筆、毛筆教室も展開しています。
会員は約220名。「いつでも・どこでも・だれとでも・いつまでも」スポーツを楽しめるクラブ作りを目指しています。
- 2. 活動プログラム**
陸上競技・水泳・相撲・新体操・剣道・ゴルフ・ボウリング・卓球・テニス・ウォーキング・学習・硬筆・毛筆
- 3. 所在地** 〒869-5392 葦北郡芦北町大字田浦町653 芦北町教育委員会内
- 4. TEL/FAX** 0966-87-1171/0966-87-1880
メールアドレス m-nagatani@silver.plala.or.jp
- 5. ホームページURL** http://sports.geocities.jp/jka_treasure/ (担当: 長谷 真琴)

◇城北スポーツクラブ

- 1. クラブ紹介**
城北スポーツクラブは平成19年3月に設立しました。活動している城北校区には八景水谷公園があり、立田山も近く自然豊かな環境です。「豊かなスポーツライフを目指して、会員みんな育てるクラブ」をスローガンに、会員がスポーツを気軽に楽しみ、健康、体力の維持増進と、会員相互の親睦を図ることによって、地域社会の連携及び、明るく豊かな生活の実現とともに、地域スポーツの普及進捗に寄与していくことにつなげていくものと思っています。当クラブでは、定期的にスポーツフェスタを開催し、会員以外の地域の方々ともスポーツを通じて交流を深めています。
- 2. 活動プログラム**
バレーボール・ショートテニス・卓球・ミニバレー・ソフトボール・バドミントン・グラウンドゴルフ・ジュニアサッカー・ジュニアTボール・ジュニアバレー
- 3. 所在地** 〒861-8064 熊本市北区八景水谷1丁目20-7
- 4. TEL/FAX** 096-344-8451 (会長宅) 096-341-3978 (事務局長宅)
メールアドレス johoku.sc@gmail.com
- 5. ホームページURL** www.johoku-sc.jp (担当: 中村 由美)

◇エス・エス・月出

- 1. クラブ紹介**
私たちのクラブは、月出小学校・西原中学校を拠点として活動しております。
校区外からの参加もOKです！
各種目クラブが、それぞれ自主運営をして「自分たちでつくる自分のクラブ」を目指して楽しく活動しています。一度体験に来てください。みんな待ってます！
※体験料1か月500円
- 2. 活動プログラム**
バレーボール・卓球・バウンドテニス・バドミントン・ミニバレー・キッズバスケット・ミニバスケット・サッカー・バスケットボール
※開設予定 3B体操
- 3. 所在地** 〒862-0920 熊本市東区月出6丁目2484-237
- 4. TEL/FAX** 096-382-1916 (携帯 080-5263-2313)
メールアドレス cls57390@mas.odn.ne.jp (担当: 中熊 卓也)

◇南阿蘇村生涯学習支援クラブ「クラブ南阿蘇」

- 1. クラブ紹介**
19年8月に設立し20年4月より本格始動。今年で9年目になりました。毎年会員も増え続け26年度では320名に達しました。
旧3村合併から10周年、旧村の枠を超え、皆が明るく楽しく心も体も健康に大人も子供も、教える側も習う側もすべての人が生きがいを持って元気に活動でき、人とのつながりを大切に、誰もが気軽に参加し交流できるそんなクラブ作りを目指しています。
子どもの種目は特にサッカーが盛んで好成績を収めるほどに。大人は文化系や山の会が人気です。
- 2. 活動プログラム**
【スポーツ系プログラム】カワイイ体育(体育・新体操)バレーボール・サッカー・居合道・3B体操・キックボクシング・野球・太極拳山の会・ウォーキング
【文化系プログラム】童謡唱歌・男の料理・おそば・茶湯・陶芸・ハーブ園芸・縫い・油絵・英会話・コント・ラクトブリッジ(短期教室)水泳(夏季)着付け(春秋)その他体験教室・講座など
- 3. 所在地** 〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村沢田3575
- 4. TEL/FAX** 0967-67-0182 / 0967-67-3352
メールアドレス c-minamiaso@trad.ocn.ne.jp
- 5. ホームページURL** <http://cmaso0182.ec-net.jp/> (担当: 藤本 八千代)

◇御幸スポーツクラブ

- 1. クラブ紹介**
本クラブは平成20年に御幸小学校校区を中心として、地域の活性化と明るいまちづくりを目指して設立。今年で8年目を迎えます。「スポーツで健康な身体と楽しい仲間を作りましょう」を合い言葉に、いつでも だれでも 気軽に参加できて 仲間と楽しく続けられるクラブを目指しています。会員数330名 18種目で活動しています。
- 2. 活動プログラム**
バレーボール・バドミントン・ミニバレー・卓球・剣道・健康体操・フラダンス・太極拳・柔球・フットサル・グラウンドゴルフ
[ジュニア種目]・ジュニアバレー・キッズサッカー・少年野球・バスケットボール・バドミントン
- 3. 所在地** 〒861-4172 熊本市南区御幸苗田7丁目16番1号(御幸小体育館内)
- 4. TEL/FAX** 090-1086-8250 / 096-378-3872
メールアドレス kou51@kou.bbq.jp (担当: 前田 昊一)

◇あいあいスポーツクラブたらぎ

- 1. クラブ紹介**
いつでも、どこでも、だれもが楽しめるスポーツ環境や文化交流を地域のみんなで作っていく会員制クラブです。今年で設立8年目。平成26年度会員数261名。今後も新たなプログラムやイベントを充実し、もっともっと「あいあい」の輪を広げていきたいと思います。
- 2. 活動プログラム**
太極拳・3B体操・社交ダンス・フラダンス・エアロダンス・キッズダンス・ソフトテニス・陸上・カラダ改善コンディショニング・バドミントン・卓球・テニス・ミニバスケット・野外活動・弓道・山野草・フラワーアレンジメント・ゴルフ・スポーツ吹き矢とニュースポーツ
- 3. 所在地** 〒868-0501 球磨郡多良木町大字多良木1467-3 (多良木町民体育館内)
- 4. TEL/FAX** 0966-42-4040 / 0966-42-4044
メールアドレス aiai_sc_taragi@cronos.ocn.ne.jp
- 5. ホームページURL** <http://aiai-sc-taragi.jimdo.com/> (担当: 後藤 美樹)

平成26年度 第27回熊本県スポーツ指導者フォーラム

平成 27 年 1 月 10 日（土）にくまもと県民交流館パレア（熊本市）において、「平成 26 年度第 27 回熊本県スポーツ指導者フォーラム」を開催しました。（主催：公益財団法人熊本県体育協会・公益財団法人スポーツ安全協会熊本県支部）

フォーラムには、対象となった加盟団体関係者をはじめ、日体協公認スポーツ指導者等、202 名が参加されました。講演では、講師の鈴木知幸先生（日本スポーツ法学会理事・順天堂大学客員教授）が「スポーツにおけるリスクマネジメント」～指導者の心がけとその対策～をテーマにプレゼンテーションを行いました。

また、ワークショップでは、第 10 回目のテーマとなる「ジュニアスポーツの実態と問題点について」、バレーボール協会の小川淳氏、馬術連盟の淵上裕仁氏、ホッケー協会の富山英勝氏、本会クラブアドバイザー永田好文ら発表者 4 名が事例発表を行い、座長の唐津邦利氏（本会スポーツ医科学専門委員会委員）を中心にフロアの参加者を含め、様々な意見交換を行いました。



鈴木 知幸 氏



発表者



主催者あいさつ

平成26年度 ドーピング防止教育・啓発事業熊本県講習会

平成 27 年 2 月 7 日（土）に熊本県薬剤師会館（熊本市）において、「平成 26 年度競技者支援関係者及び国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業熊本県講習会」を開催しました。（主催：公益財団法人熊本県体育協会・共催：公益社団法人熊本県薬剤師会）

講習会には、対象となった加盟団体関係者をはじめ、日体協公認スポーツドクター、本会トレーナー部会員、薬剤師等、57 名が参加され、講演では、講師の本田昭二先生（有限会社かたくり薬局・取締役・一般社団法人岩手県薬剤師会常務理事）が、「ドーピングの現状と防止教育及び啓発の重要性」をテーマとしてプレゼンテーションを行いました。



体力づくりサポートプログラム・栄養サポートプログラム

12 月 14 日（日）、県民総合運動公園陸上競技場地階トレーニングルームにおいて「体力づくりサポートプログラム・栄養サポートプログラム」を開催しました。（一般財団法人熊本県スポーツ振興事業団共催事業）

当日は、柔道、アーチェリー、レスリング、バレーボール、自転車競技の高校生や一般のアスリート約 100 名が参加し、「体組成測定」はじめ、体幹トレーニング、更には、中村弘幸先生（別府大学助教）から「競技力向上のための栄養摂取」についての栄養講話が行われました。



トレーニング指導の様子



栄養講話の様子

競技力向上対策研修会

11 月 3 日（月・祝）に水前寺共済会館グレースシアにおいて、「平成 26 年度競技力向上対策研修会」を国体実施競技団体の強化スタッフ等約 80 名の参加のもとに開催しました。

講話 1 では、榎藤 浩二氏（熊本県バドミントン協会・県立八代東高等学校教諭）がテーマ「恩師の教えと魂を受け継いで」について、講演 2 では、東海林 和哉氏（独立行政法人日本スポーツ振興センター）が「地域が担う日本の国際競技力」をテーマにそれぞれ行われました。

その他、国民体育大会第 34 回九州ブロック大会（主会場：熊本県）及び第 69 回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」での成績報告及び分析を熊本県教育庁教育指導局体育保健課が行いました。

2015年禁止表

世界アンチ・ドーピング規程 2015 年 1 月 1 日発効

世界アンチ・ドーピング規程の 4.2.2 条に従い、すべての禁止物質は「特定物質」として扱われる。但し、禁止物質 S1, S2, S4.4, S4.5, S6.a および禁止方法 M1, M2 および M3 は除く。

常に禁止される物質と方法(競技会(時)および競技会外)

禁止物質

S0. 無承認物質

禁止表の以下のどのセクションにも対応せず、人体への治療目的使用が現在どの政府保健医療当局でも承認されていない薬物(例えば、前臨床段階、臨床開発中、あるいは臨床開発が中止になった薬物、デザイナードラッグ、動物への使用のみが承認されている物質)は常に(競技会(時)および競技会外)禁止される。

S1. 蛋白同化薬

蛋白同化薬は禁止される。

1. 蛋白同化男性化ステロイド薬 (AAS)

a. 外因性 * AAS : 例として以下の物質がある。

1-アンドロステジオール (5 α -アンドロスタ-1-エン-3 β , 17 β -ジオール)、1-アンドロステジオン (5 α -アンドロスタ-1-エン-3, 17-ジオン)、ボランジオール (エストラ-4-エン-3 β , 17 β -ジオール)、ボラステロン、ボルデン、ボルジオン (アンドロスタ-1, 4-ジエン-3, 17-ジオン)、カルステロン、クロステボル、ダナゾール ([1, 2] オキサゾ [4', 5', 2,3] プレグナ-4-エン-20-イン-17 α -オール)、デヒドロクロメチルテストステロン (4-クロロ-17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルアンドロスタ-1,4-ジエン-3-オン)、デンキシメチルテストステロン (17 α -メチル-5 α -アンドロスタ-2-エン-17 β -オール)、ドロスタノロン、エチルエストレノール (19-ノルプレグナ-4-エン-17 α -オール)、フルオキシメステロン、ホルメボロン、フラザボール (17 α -メチル [1,2,5] オキサジアゾ [3', 4', 2,3] -5 α -アンドロスタ-17 β -オール)、ゲストリノン、4-ヒドロキシテストステロン (4, 17 β -ジヒドロキシアンドロスタ-4-エン-3-オン)、メスタノロン、メステロロン、メタンジエノン (17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルアンドロスタ-1, 4-ジエン-3-オン)、メテノロン、メタンジオール、メタステロン (17 β -ヒドロキシ-2 α , 17 α -ジメチル-5 α -アンドロスタ-3-オン)、メチルジエノン (17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルエストラ-4, 9-ジエン-3-オン)、メチル-1-テストステロン (17 β -ヒドロキシ-17 α -メチル-5 α -アンドロスタ-1-エン-3-オン)、メチルノルテストステロン (17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルエストラ-4-エン-3-オン)、メチルテストステロン、メトリボロン (メチルトリエノン、17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルエストラ-4, 9, 11-トリエン-3-オン)、ミボレノン、ナンドロロン、19-ノルアンドロステジオン (エストラ-4-エン-3, 17-ジオン)、ノルボロン、ノルクロステボール、ノルエタンドロロン、オキサボロン、オキサンドロロン、オキシメステロン、オキシメロン、プロスタノゾール (17 β -[(テトラヒドロピラン-2-イル) オキシ-1'-1'-H-ピラゾ [3,4:2,3] -5 α -アンドロスタ-3-オン)、キンボロン、スタノノール、ステンボロン、1-テストステロン (17 β -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタ-1-エン-3-オン)、テトラヒドロゲストリノン (17-ヒドロキシ-18 α -ホモ-19-ノル-17 α -プレグナ-4, 9, 11-トリエン-3-オン)、トレンボロン (17 β -ヒドロキシエストラ-4, 9, 11-トリエン-3-オン)

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

b. 外因的に投与した場合の内因性 ** AAS :

アンドロステジオール (アンドロスタ-5-エン-3 β , 17 β -ジオール)、アンドロステジオン (アンドロスタ-4-エン-3, 17-ジオン)、ジヒドロテストステロン (17 β -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタ-3-オン)、プラステロン (デヒドロエピアンドロステロン、DHEA、3 β -ヒドロキシアンドロスタ-5-エン-17-オン)、テストステロン

および以下の代謝物と異性体が含まれるが、これらに限定するものではない :

5 α -アンドロスタ-3 α , 17 α -ジオール、5 α -アンドロスタ-3 α , 17 β -ジオール、5 α -アンドロスタ-3 β , 17 α -ジオール、5 α -アンドロスタ-3 β , 17 β -ジオール、5 β -アンドロスタ-3 α , 17 β -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 α , 17 α -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 α , 17 β -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 β , 17 α -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 α , 17 α -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 α , 17 β -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 β , 17 α -ジオール、4-アンドロステジオール (アンドロスタ-4-エン-3 β , 17 β -ジオール)、5-アンドロステジオン (アンドロスタ-5-エン-3, 17-ジオン)、アンドロステロン (3 β -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタ-17-オン)、エビ-ジヒドロテストステロン、エビテストステロン、エチオコラノロン、7 α -ヒドロキシ-DHEA、7 β -ヒドロキシ-DHEA、7-ケト-DHEA、19-ノルアンドロステロン、19-ノルエチオコラノロン

2. その他の蛋白同化薬、例として以下の物質があるが、これらに限定されるものではない。

クレンブテロール、選択的アンドロゲン受容体調節薬 (SARMs、アングリニン、オスタグリン)、チボロン、ゼラノールおよびジメバテロール

このセクションにおいて、

*「外因性 (exogenous)」とは、通常、体内で自然につくられない物質に対して用いる。

**「内因性 (endogenous)」とは、通常、体内で自然につくられる物質に対して用いる。

S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質

以下の物質および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するものは禁止される。

1. エリスロポエチン受容体作動薬 :

1. 1 赤血球新生刺激物質 (ESAs) には以下の物質が含まれる
[ダルベポエチン (dEPO)、エリスロポエチン (EPO)、EPO-Fc、EPO 模倣ペプチド (EMP) [CANTO 530、ベジネサチド等]、メトキシポリエチレングリコール - エポエチンペプチド (CERA)

1. 2 非赤血球新生 EPO 受容体作動薬 [ARA-290、アシアロ EPO およびカルバミル化 EPO 等]

2. 低酸素誘導因子 (HIF) 安定薬 [コバルトおよび FG-4592 等]、および HIF 活性化因子 [アルゴン、キセノン等]

3. 男性における絨毛性ゴナドトロピン (CG) および黄体形成ホルモン (LH) およびそれらの放出因子 [プセリニン、ゴナドレリン、トリプトレリン等]

4. コルチコトロピン類およびそれらの放出因子 [コルチコレリン等]

5. 成長ホルモン (GH) およびその放出因子には以下の物質が含まれる。

成長ホルモン放出ホルモン (GHRH) およびその類似物質 [CJC-1295、セルモレリン、およびテサモレリン等]、成長ホルモン分泌促進物質 (GHS) [グレリン、グレリン模倣物質 (アナモレリン、イバモレリン等)]、成長ホルモン放出ペプチド (GHRPs) [アレキサモレリン、GHRP-6、ヘキサレリン、ブラルモレリン (GHRP-2) 等]

加えて以下の成長因子は禁止される。

線維芽細胞成長因子類 (FGFs)、肝細胞増殖因子 (HGF)、インスリン様成長因子 -1 (IGF-1) および類似物質、機械的成長因子類 (MGFs)、血小板由来成長因子 (PDGF)、血管内皮増殖因子 (VEGF)、筋、腱あるいは靱帯での蛋白合成 / 分解、血管新生、エネルギー利用、再生能あるいは筋線維組成の変換に影響を与えるその他の成長因子。

S3. ベータ 2 作用薬

すべてのベータ 2 作用薬は、関連するすべての光学異性体 (例えば、d 体および l 体) を含めて禁止される。

但し、下記は除く :

・吸入サルブタモール (24 時間で最大 1600 μ g)、吸入ホルモテロール (24 時間で最大投与量 54 μ g)、および・吸入サルメテロールが製造販売会社によって推奨される治療法

尿中のサルブタモールが 1000 ng/mL、あるいは尿中ホルモテロールが 40 ng/mL を越える場合は、治療を意図した使用とはみなされず、管理された薬物動態研究を通してその異常値が上記の最大治療量以下の吸入使用の結果であることを競技者が立証しないかぎり、違反が疑われる分析報告として扱われることになる。

S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬

以下のホルモン調節薬および代謝調節薬は禁止される。

1. アロマトラーゼ阻害薬としては、以下の物質があるが、これらに限定するものではない :
アミノグレートチミド、アナストロゾール、アンドロスタ-1, 4, 6-トリエン-3, 17-ジオン (アンドロスタトリエンジオン)、4-アンドロステン-3, 6, 17-トリオン (6-オキソ)、エキセメスタン、ホルメスタン、レトロゾールおよびテストラクトン
2. 選択的エストロゲン受容体調節薬 (SERMs) としては、以下の物質があるが、これらに限定するものではない :
ラロキシフェン、タモキシフェン、トレミフェン
3. その他の抗エストロゲン作用を有する薬物としては、以下の物質があるが、これらに限定するものではない : クロミフェン、シクロフェニル、フルベストラント
4. ミオスタチン機能を修飾する薬物としては、以下の物質があるが、これらに限定するものではない : ミオスタチン阻害薬
5. 代謝調節薬 :
 5. 1 AMP 活性化プロテインキナーゼ (AMPK) の活性化薬 (AICAR 等)、ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体デルタ (PPAR δ) 作動薬 (GW1516 等)

S5. 利尿薬および隠蔽薬

以下の利尿薬と隠蔽薬、および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するものは禁止される。

以下の物質が禁止されるが、これらに限定するものではない :

- デスモプレシン、プロベネシド、血漿増量物質 [グリセロール、および以下の物質 (アルブミン、デキストラン、ヒドロキシエチルデンプン、マンニトール) の静脈内投与等]
- アセタゾラミド、アミロリド、ブメタニド、カンレノン、クロルタリドン、エタクリン酸、フロセミド、インダパミド、メトラゾン、スピロラクトン、チアジド類 (ベンドロフルメチアジド、クロチアジド、ヒドロクロロチアジド等)、トリウムテレノ、バブタン類 (トルバプタン等)

但し以下のものは除く

- ドロスピレノン、パマプロムおよび局所使用のドルゾラミドおよびプリンゾラミド
- 歯科麻酔におけるフェリプレシンの局所投与

常に(競技会(時)および競技会外)、あるいは競技会(時)それぞれの場合に応じて、利尿薬もしくは隠蔽薬とともに、閾値水準が設定されている物質(ホルモテロール、サルブタモール、カチン、エフェドリン、メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン)がいかなる用量でも競技者の検体から検出される場合は、競技者に対して、利尿薬もしくは隠蔽薬に加え、閾値水準が設定されている物質についても治療使用特例(TUE)が承認されていない限り、違反が疑われる分析報告として扱われることになる。

禁止方法

M1. 血液および血液成分の操作

以下の事項が禁止される。

1. 自己血、他者血(同種血)、異種血又はすべての赤血球製剤をいかなる量でも循環系へ投与するあるいは再び戻すこと。
2. 酸素摂取や酸素運搬、酸素供給を人為的に促進すること [過フルオロ化合物、エファプロキシール (RSR13)、修飾ヘモグロビン製剤 (ヘモグロビンを基にした血液代替物質、ヘモグロビンのマイクロカプセル製剤等) が含まれるが、これらに限定するものではない]。但し、酸素自体の補給は除く。
3. 血液あるいは血液成分を物理的あるいは化学的手段を用いて血管内操作すること。

M2. 化学的および物理的操作

以下の事項が禁止される。

1. ドーピング・コントロールで採取された検体の完全性及び有効性を変化させるために改ざん又は改ざんしようとすることは禁止される。これらには尿のすり替え、尿の改質(蛋白分解酵素等)などが含まれるが、これらに限定するものではない。
2. 静脈内注入および/または6時間あたりで50mLを超える静脈注射は禁止される。但し、医療機関の受診過程※、外科手術、または臨床的検査において正当に受ける静脈内注入は除く。
※JADA 記注 : 救急搬送中の処置、外来および入院中の処置を全て含む。

M3. 遺伝子ドーピング

以下の競技能力を高める可能性のある事項は禁止される。

1. 核酸のポリマーまたは核酸類似物質の移入、
2. 正常なあるいは遺伝子を修飾した細胞の使用

競技会(時)に禁止される物質と方法

前文S0～S5、M1～M3に加えて、以下のカテゴリーは競技会(時)において禁止される。

禁止物質

S6. 興奮薬

すべての興奮薬(関連するすべての光学異性体(例えば、d体およびl体)を含む)は禁止される。

興奮薬には以下の物質が含まれる。

a: 非特定物質の興奮薬:

アドラフィニル、アンフェブラモン、アンフェタミン、アンフェタミニル、アミフェナゾール、ベンフルオレックス、ベンジルピラジニ、プロマンタン、クロベンゾレックス、コカイン、クロプロバミド、クロテタミド、フェンカミン、フェネチリン、フェンフルラミン、フェンプロレックス、フオンツラセタム[4-フェニルピラセタム(カルフェドン)],フルフェノレックス、メフェノレックス、メフェンテルミン、メソカルブ、メタンフェタミン(d体)、p-メチルアンフェタミン、モダフィニル、ノルフェンフルラミン、フェンジメトラジン、フェンテルミン、プレニラミン、プロリント

このセクションに掲載されていない興奮薬は特定物質の興奮薬である。

b: 特定物質の興奮薬:

以下の物質が含まれるがこれらに限定するものではない:

ベンズフェタミン、カチン**、カチノンおよび類似物(メフェドロン、メテドロン、 α -ピロリジノバロフェノン等)、ジメチルアンフェタミン、エフェドリン***、エビネフリン**** (アドレナリン)、エタミバン、エチルアンフェタミン、エチレフリン、ファンプロファゾン、フェンブトラゼート、フェンカンファミン、ヘプタミノール、ヒドロキシアンフェタミン(パラヒドロキシアンフェタミン)、イソメテプテン、レブメタンフェタミン、メクロフェノキサート、メチレンジオキシメタンフェタミン、メチルエフェドリン***、メチルヘキサミン(ジメチルベンチルアミン)、メチルフェニデート、ニケタミド、ノルフェネフリン、オクトパミン、オキシロフリン(メチルシネフリン)、ペモリン、ペンテトラゾール、フェネチルアミンおよびその誘導体、フェンメトラジン、フェンプロメタミン、プロピルヘキサドリン、プソイドエフェドリン****、セレギリン、シブトラミン、ストリキニーネ、テナンフェタミン(メチ

レンジオキシアンフェタミン)、ツァミノヘプタン

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

但し、局所/眼科用に使用されるイミダゾール誘導体および2015年監視プログラム*に含まれる興奮薬は除く。

* プロプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピブラドール、シネフリン:これらの物質は2015年監視プログラムに含まれ、禁止物質とみなされない。

** カチン、尿中濃度 $5 \mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止される。

*** エフェドリンとメチルエフェドリン、尿中濃度 $10 \mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止される。

**** エビネフリン(アドレナリン)、局所使用(鼻、眼等)あるいは局所麻酔薬との同時投与は禁止されない。

***** プソイドエフェドリン、尿中濃度 $150 \mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止される。

S7. 麻薬

以下の物質は禁止される。

ブプレノルフィン、デキストロモラミド、ジアモルヒネ(ヘロイン)、フェンタニル及び誘導体、ヒドロモルフォン、メサドン、モルヒネ、オキシコドン、オキシモルフォン、ペンタゾシン、ベチジン

* JADA 記注: このセクションには国内法の麻薬以外の物質が含まれる。

S8. カンナビノイド

以下の物質は禁止される。

- 天然(大麻、ハシシュおよびマリファナ等)あるいは合成デルタ 9- テトラヒドロカンナビノール(THC)
- カンナビノイド様物質("スパイス"、JWHO18、JWHO73、HU-210等)

S9. 糖質コルチコイド

糖質コルチコイドの経口使用、静脈内使用、筋肉内使用または経直腸使用はすべて禁止される。

特定競技において禁止される物質

P1. アルコール

以下の競技において、アルコール(エタノール)は競技会(時)に限って禁止される。検出方法は、呼気分析および/または血液分析である。ドーピング違反が成立する閾値は血中アルコール濃度 0.10g/L と同等の濃度である。

- 航空スポーツ(国際航空連盟:FAI)
- アーチェリー(国際アーチェリー連盟:WA)
- 自動車(国際自動車連盟:FIA)
- モーターサイクル(国際モーターサイクル連盟:FIM)
- パワーボート(国際パワーボート連合:UIM)

P2. ベータ遮断薬

ベータ遮断薬は、以下の競技種目において競技会(時)に限って禁止される。指示がある場合は競技会外においても禁止される。

- アーチェリー(国際アーチェリー連盟:WA)*
- 自動車(国際自動車連盟:FIA)
- ビリヤード(全ての種目)(世界ビリヤード・スポーツ連合:WCBS)

- ダーツ(世界ダーツ連盟:WDF)
- ゴルフ(国際ゴルフ連盟:IGF)
- 射撃(国際射撃連盟:ISSF、国際パラリンピック委員会:IPC)*
- スキー/スノーボード(国際スキー連盟:FIS)- ジャンプ、フリースタイル(エアリアル/ハーフパイプ)、スノーボード(ハーフパイプ/ビッグエアー)
- 水中スポーツ(世界水中連盟:CMAS)コンスタント・ウェイト アブネア(フィンありフィンなし)、ダイナミック アブネア(フィンありフィンなし)、フリーイマージョン アブネア、ジャンプ ブルー アブネア、スピアフィッシング、スタティック アブネア、の射およびバリアブル ウェイト アブネア

* 競技会外においても禁止される。

ベータ遮断薬としては、以下の物質が含まれるが、これらに限定するものではない。アセブトロール、アルブレンロール、アテノロール、ベタキソロール、ビソプロロール、ブノロール、カルテオロール、カルベジロール、セリプロロール、エスモロール、ラベタロール、レボプロロール、メチプラノロール、メトプロロール、ナドロール、オクスプレノロール、ピンドロール、プロプラノロール、ソタロール、チモロール

2015年禁止表 主要な変更の要約と注釈

常に禁止される物質と方法(競技会(時)および競技会外)

禁止物質

S1. 蛋白同化薬

- 現在の科学的命名法を反映して変更した。
- 5 β -アンドロスタン-3 α 、17 β -ジオールをテストステロン代謝物の例として追加した。

S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質

- このセクションのタイトルを変更した: 合成アナログもこのセクションで禁止されることを反映してタイトルに模倣物質を追加した。
- 以前の禁止表のそれぞれのセクションですでに禁止されていた全ての物質は、2015年禁止表でも修正後の適切なセクションの中で禁止物質の例として提示されているので留意されたい。
- 非赤血球新生 EPO 受容体作動薬を追加して、ESA のサブセクションを拡大した。
- 加えて HIF 安定化薬のサブセクションを別のパラグラフに置いて、これらの薬物の増加する重要性を強調し、キセノンやアルゴンのような HIF 活性化因子を特定した。シアノコバミン(ピタミン B12)は禁止されないことを留意されたい。
- 絨毛性ゴナドトロピン(CG)および黄体形成ホルモン(LH)の放出因子の例を今回特定した。
- コルチコトロピン放出因子の例を今回追加した。
- GH 放出因子をより正確なカテゴリーに分け、それらの異なった薬理学的性質を示すためにそれぞれのカテゴリーの例を追加した。
- IGF-1 はその他の成長因子の区分へ移動した。
- 血小板由来血漿製剤は禁止されないことに留意されたい。

S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬

- トリメタジンは例示されているいくつかの興奮薬にその化学構造が類似していることに基づいて、従来 S6.b に分類されていた。心臓代謝の調節薬として薬理学的に分類されるため、新たに S4.5 にサブセクションを設けて、ここへ移動した。
- AMPK 活性化薬は現在の命名法を反映して記載し直した。

S5. 利尿薬および隠蔽薬

- 利尿薬が隠蔽薬としてだけでなく、特に急激な体重減少のような他の目的にも乱用され

- うることを反映し、“その他の”を削除してタイトルとこれに続くパラグラフを変更した。
- 最後のパラグラフを書き換えて明確化した。以前の禁止表の原理と過程は変更していない。

禁止方法

M2. 化学的および物理的操作

- 医学的に必要があれば、静脈内注入および/または6時間あたりで50mLを超える静脈注射が許可される状況を説明するために、文に“外科手術”を追加した。

競技会(時)に禁止される物質と方法

S6. 興奮薬

- 明確にするために、局所/眼科用に使用されるイミダゾール誘導体を、非禁止物質の興奮薬として例示した。
- 当初 S6.a にあったフェンメトラジンは、フェンブトラゼート(S6.b)からフェンメトラジンへ代謝されるので、S6.bへ移動した。
- フェネチルアミン由来の不法なデザイナー興奮薬の数が増加していることに対処するために、フェネチルアミン誘導体全体が禁止されていることを明確に記載した。
- トリメタジンは新たに設けたセクションS4.5.3へ移動した(上記参照)。

S9. 糖質コルチコイド

- グルココルチコステロイドは現在の命名法と使用を反映して、グルココルチコイドと記載した。
- JADA 記注: 日本語訳に変更はない。

特定競技において禁止される物質

P1. アルコール

- 世界空手道連盟(WKF)の要望に従い、空手はアルコールが禁止される競技のリストから削除した。

P2. ベータ遮断薬

- 世界水中連盟(CMAS)を、その要望どおり、特定種目においてベータ遮断薬の使用を禁止する国際連盟のグループに追加した。

2015年監視プログラム*

以下の物質が2015年監視プログラムに掲載される。

1. 興奮薬: 競技会(時)のみ プロプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピブラドール、シネフリン
2. 麻薬: 競技会(時)のみ ヒドロコドン、ミトラギニン、モルヒネ/コデイン比、タベンタドル、トラマドール
3. 糖質コルチコイド:
競技会(時)(経口使用、静脈内使用、筋肉内使用または経直腸使用以外の投与経路)

競技会外(すべての投与経路)

4. テルミサルタン: 競技会(時)および競技会外
5. メルドニウム: 競技会(時)および競技会外
- * 世界アンチ・ドーピング規程(4.5条): WADAは、署名当事者及び各国政府との協議に基づき、禁止表に掲載されていないが、スポーツにおける濫用のパターンを把握するために監視することを望む物質について監視プログラムを策定しなければならない。

2015年監視プログラム 主要な変更の要約と注釈

監視プログラム

- 明確な結論へ導く十分なデータの集積に伴い、プソイドエフェドリン($150 \mu\text{g/mL}$ 未満)の監視は、2015年は中止する。
- テルミサルタンは、明らかなPPAR δ 部分作動薬(S4.5.1で禁止)の性質を持つ非定

型アンジオテンシン II 受容体拮抗薬であるため、乱用を評価するために監視プログラムに追加した。

- メルドニウムは潜在的な心臓作用を持つ薬物であるため、乱用を評価するために監視プログラムに追加した。

まかせて
安心

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

スポーツ安全保険

5名以上の団体・グループで
ご加入ください。

対象となる事故

団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで
(申込受付は平成27年3月から)

加入区分・掛金・補償額 団体活動を行う5名以上の方で加入ください。加入区分は加入者ごとに選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当り)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (14級)	入院 (1日あたり)	通院 (1日あたり)		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特徴: 個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段: 団体活動中およびその往復中の補償額 下段: 上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、対人賠償は1人1億500万円	対象外
	AW区分の特徴: 個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段: 団体活動中およびその往復中の補償額 下段: 上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、対人賠償は1人1億500万円	対象外
大人 高校生以上 65歳以上 の方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体員の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円	対人・対物賠償 合算1事故500万円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	対人・対物賠償 合算1事故500万円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円



携帯電話から資料請求ができます。

スポーツ安全協会 検索

インターネットからも
加入受付を行っており
ます。詳しくは、ホーム
ページをご覧ください。

公益財団法人 スポーツ安全協会 熊本県支部

((公財)熊本県体育協会内)

〒861-8012 熊本市東区平山町 2776 県民総合運動公園 陸上競技場 TEL096-213-9015

電話受付時間: 午前8時30分〜午後5時15分(土、日、祝日を除く)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。
<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全協会に加入する団体・個人が、スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会賠償責任保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約(付帯普通傷害賠償責任担保)・賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会賠償責任保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害賠償責任担保)の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらましおよび重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書により、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部公務第1課

TEL 03-3515-4133(平日 9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(平成27年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動

日新火災 富士火災 三井住友海上

平成26年12月作成 14-T-09668